

令和7年度創造農村部会

創造農村部会は、文化芸術の創造都市政策の推進にあたり、特に人口規模の小さな自治体や農村地域を持つ自治体が、文化芸術による創造性を活かして、地域課題の解決やまちづくりに取組むネットワーク化を図り、相互の交流や情報交換をしながら、創造農村ならではの政策の実現を目指すものである。

令和7年度は全3回の部会開催を予定し、第1回については部会員以外の自治体も参加が可能な公開型イベントとして実施した。

1. 第1回創造農村部会

【全体概要】

- 令和7年度第1回創造農村部会は、北海道東川町にて2日間にわたって担当者ミーティング及びエクスカーションを実施した。
- 8月22日（金）の担当者ミーティングでは、東川町アドバイザー・横浜商科大学商学部長教授の小島敏明氏より「地域資源を活かした『選ばれるまち』をつくるプロセス」をテーマに基調講演を行っていただいた。なお、部会に加盟する団体以外の自治体へもオンラインでミーティングの様子を発信する公開型イベントとして実施した。
- 8月23日（土）には、「共生プラザそらいろ」や「文化ギャラリー」など東川町内にある主な公共施設や「高校生国際交流写真フェスティバル」の取組を見学するエクスカーションを実施した。

【担当者ミーティング】

開催日時	令和7（2025）年8月22日（金）15:00～17:30
開催場所	北海道東川町及びオンライン（ハイブリッド開催）
主 催	丹波篠山市
共 催	創造都市ネットワーク日本（CCNJ）、東川町、文化庁
参加人数	38名（現地：23名、オンライン：15名）
参加自治体・団体数	自治体：16（部会員含む）、団体：1 ※事務局除く
プログラム	<ul style="list-style-type: none">□開会挨拶<ul style="list-style-type: none">・小林七子氏（丹波篠山市 企画総務部市長公室 市長公室長）・山崎真司氏（文化庁 参事官（生活文化創造担当）付 参事官補佐）□基調講演<ul style="list-style-type: none">・テーマ：地域資源を活かした『選ばれるまち』をつくるプロセス講演者：小島敏明氏（東川町アドバイザー・横浜商科大学商学部長教授）□創造農村部会員からの事例紹介&パネルディスカッション<ul style="list-style-type: none">（1）創造農村部会員からの事例紹介<ul style="list-style-type: none">・東川町／大角猛氏（写真の町課 課長）

	<ul style="list-style-type: none"> ・可児市／山本佳弘氏（市民文化部 文化スポーツ課 課長補佐兼係長） ・御代田町／八巻恵子氏（産業経済課 地域振興係 係長） ・丹波篠山市／小林七子氏（企画総務部 市長公室 市長公室長） ・真庭市／大倉寿仁氏（生活環境部 スポーツ・文化振興課 課長補佐） ・多良木町／上村麻妃氏（企画観光課 歴史観光係 主任学芸員） <p>(2)パネルディスカッション</p> <p>①テーマ1：地域資源をまちの力に変える方法</p> <p>②テーマ2：選ばれるまちのつくり方</p> <p>モダレーター：佐々木雅幸氏（創造都市ネットワーク日本顧問）</p> <p>パネリスト：東川町、可児市、御代田町、丹波篠山市、真庭市、多良木町 □総括</p> <p>・佐々木雅幸氏（創造都市ネットワーク日本顧問）</p>
--	--

【エクスカーション】

開催日時：令和7年8月23日（土）

プログラム：東川町内の主な公共施設と「高校生国際交流写真フェスティバル」の視察

